



倉庫預リ品證書ノ事

獨逸普通商法
英國稅關律

抜萃



1581



414
A 3630



倉庫類の品証書ノ事

獨逸國普通商法抜書

大正十一年四月
大隈侯爵邸寄贈

第三百條

振り込マレシ

拂傳票

為換手形ヲ指ス

ヲ領受セシ

商人

指シ

行

ハ該票所有主ヲ持參ス

ニ對シテ

該票ノ

管係ヲ

完了スル

ヲ以

テ義務ト

ス可シ

○拂傳票ニ署名シテ記載シタル

承諾

即チ

該

票

ノ

管

係

ヲ

完

ハ即チ拂傳票所有主ニ拂ヒ

ヲ為ス

契約ヲ

證スル

所以ナリ

第三百一條

命令

体ノ

拂傳票

及ヒ

商人ヨリ

現貨

分割

移動スベ

キ物品或ハ金券ヲ拂渡ス

トニ付テ

捺セシ

拂傳票

但シ必シモ

現物

引換

ヘニ

拂渡

ヲ為ス

ニ及バ

サ

ルモ

ノ

限

ル

ハ

裏書

ヲ

以テ

讓渡

ス

ト

ヲ

得

ベシ

證言

及ヒ

裏書

ハ

其

契約

セシ

事故

ノ

陳述書

或ハ

金額

ノ

領收證

ヲ

以テ

徴

ス

ル

ヲ

要

セ

ス

何人

ヲ

論

セ

ス

右

種

類

ノ

拂傳票

ヲ

承

諾

セ

シ

者

ハ

該

票

所

有

主

ト

シ

テ

ハ

該

票

所

有

主

ト

シ

テ

ハ

該

票

所

有

主

ト

シ

テ

ハ

該

票

所

有

主

ト

シ

テ

ハ

該

票

所

有

即テ始メテ該票ヲ授与セラレシ者或ハ表書ニ因テ所有主タル者ニ論ナクニ對シテ該票ノ管係ヲ完了スルヲ以テ義務ト為ル可シ

第三百二條 右ノ外船長ヨリ發セシ積荷目録、運輸人ヨリ發セシ運輸狀、貨物及ヒ其他ハ割移動スベキ物品ヲ預リ置クコトヲ官許セラレテアル館舎ヨリ發セシ倉庫預り品証書、船舶及ヒ積荷ヲ書入レニセシ証書及ヒ保險証書(但シ尽ク命令体ニ係ルモノニ限ル)ハ裏書ニ因テ讓渡スコトヲ得可シ

第三百三條 右兩條ニ於テ記列シタル証書ニ裏書スルハ其裏書シタル証書ノ権理ハ渾テ讓受人(即チ裏書ニ記名セラレシ者)ハ轉移ス可シ
仕拂ノ義務ヲ負荷スル者ハ特トニ其証書面ノ都合ニ應シ成ハ直接ニ其原告人ニ對シテ抗拒スルコトヲ得

負債主ハ特トニ領收証書ノ存在シテアル者ニ對シテ該証書引換ヘニ其義務ヲ完了ス可シ

第三百四條 此法律書中ニ掲載シテアルモノ、外尚ホ其他ノ命令体ナル拂傳票、證書及ヒ其他第三百三條ニ説明セシ効力ヲ有セル証書ヲ裏書ニ因テ讓渡シ得ルヤ否ヤハ各州ノ法律ニ遵テ決定スヘシ

第三百五條 命令体ニシテ裏書ニ因テ讓渡シ得ヘキ証書(第三百四條ニ就テノ裏書法式、所有主タル確証、此確証ヲ審査スルコト及ヒ交換スル迄ノ所有主ノ義務ニ付テハ獨逸國為換通法ノ第十條ヨリ第十三條マテ及ヒ第三十六條ト第六十四條トノ成規ヲ準用ス可シ)

獨逸為換通法第十條
凡ソ為換手形ニ屬スル一切ノ権理(其中ニ裏書シテ再

他人へ轉與スルヲ得ルノ推理ハ、表書ト共ニ表書サレ
人ニ歸ス又右手形為換ヲ再ニ其振出人振出サレム受取
人或ハ先裏書人等ニ轉與シ及ニ該諸人ヨリモ亦更ニ轉
與スルヲ得ヘシ

「ホルシヤルト」為換法註解ニ曰フ若シ振出人ハ已レ先
キニ振出ス所、為換手形ヲ再ニ裏書ノ常法ニ由テ所
有スルニ方リ該手形ノ落手人振出サレハ金額ヲ償ハ
サラント欲セハ振出人ハ敢テ先裏書人ニ之ヲ公討ス
ルヲ得ス唯落手人ニ對シテ償ヲ責ムルノ權アルニ
第三百一條ニ於テ記列シタル證書ノ紛失シタルハ該證書
通用停止ノ為メニ獨逸國為換通法ノ第七十三條、成規ヲ準
用ス可シ○第三百二條ニ於テ記列シタル證書ノ通用停止ヲ
為スルハ各州ノ法律ニ遵フ可シ獨逸國為換通法ノ第十一條

ヨリ第十三條マテノ成規ヲ既ニ第百八十二條ニ於テ掲載セ
リ因テ今茲ニ其他ノ箇條ヲ掲載セン即チ左ノ如シ「第三十六
條裏書シタル為換券ノ所有主ハ總テ裏書ノ最下ノ列ニ於テ
該券所有主トシタルモノヲ以テ直正ノ所有主トス○故チ初
次ノ裏書獨逸為換通法第十條ノ手署シ其以後ノ裏書ハ
或チ裏書ノ文ハ為換券又ハ其寫書又ハ為換券或ハ寫書ニ貼
以テ付シタル續キ足シ紙面ニ記載ス可シ第十二條裏書ノ文
ハ略シテ唯讓渡人ノ姓名又ハ店号ノミヲ為換券又ハ其
寫書ノ後面又ハ為換券或ハ其寫書ニ貼付シタル紙面ニ
記載スル氏亦妨ケナシトス此書式ヲ空頭裏書讓渡人ノ
ヲ署シテ讓受ノ宛名ト云第十三條為換券ノ讓受人ハ空
頭裏書ノ上邊ニ就テ自ラ裏書ノ文ヲ填補ス但シ此填文
ヲ為サズ氏猶又裏書シテ他ニ讓ルハスルナラズ

○故ニ初次ノ裏書差立人、名ヲ以テテ著シ、其以後ノ裏書ハ毎ニ其ノ在ル裏書ニ於テ所有主トシテ記スモノ、名ヲ以テテ手署ス。○若シ空頭裏書數次ニ及ノルハ最後ノ譲渡シ人ヲ空頭裏書ニ因テ為換券ヲ得タルモノト看做ス。○畫線裏書ハ譲受ハハ確証ヲ審査スルニ際シテハ裏書ミタルモノト看做サス。第七十三條 紛失ミタル為換券ノ所有主ハ其拂ヒヲ為ス地方ノ所在裁判所ニ該券ノ通用停止ヲ願ヒ得ヘシ。○右通用停止ノ處分ヲ施行セシ後該所有主ハ該券ノ通用停止セシモノノ憑據ヲ承諾人ニ示セシキハ該人ヨリ拂ヒヲ要求シ得ベシ。○該所有主該憑據ヲ示サズシテ右拂ヒ金額ヲ裁判所或ハ其他寄託ヲ領受スルコトヲ明許セラレタル官解或ハ館舎ニ寄託スルコトヲ要求スルノ権理アリ。第七十四條 第三十六條ノ成規ニ遵テ真正ナル為換券所有主ハ其為換券ヲ不正ノ心術ヲ以テ得或ハ該券ヲ得ルニ際シ粗鹵

上ヨリ失錯ノコトアリシハ、ミ唯其交換ヲ停止ス。

第三百六條 若シ商人其商業上ノ都合ヨリシテ貨物或ハ其他ノ動産ヲ賣渡シタルキ、縱令賣却セシ者其物品ノ所有主ニ非スト、雖モ正シク之ヲ買受ケン者ハ其所有主タルコトヲ得而ノ前所有主ノ権理ハ消滅ス。○是ヨリ以前各人ノ該物品ニ付テ有ル抵當上ノ権理及ヒ其他物品上ノ権理ハ賣却スル時ニ於テ買受人該物品ニ故障アルコトヲ知ルニアラサレバ總テ消滅ス。

商人其商業上ノ都合ヨリシテ貨物或ハ其他ノ動産ヲ抵當ニシ及ヒ渡シ切リタルキ、正シキ當主ハ該抵當ニ取リシ人若シ及ヒ其相續人ハ此物品ニ以前ヨリ存在スル所ノ所有権理、抵當上ノ権理及ヒ其他物品上ノ権理ノ為メニ損失ヲ蒙ルコトアラス。

問屋賣買世話人及ヒ運輸
理ハ條約上ヨリ得タル抵當上ノ権理ハ異ナルヲ無シ
若シ物品紛失セシキハ此條成規ヲ準用スルヲ得第四百九條ヲ參看スベシ
律上ヨリ屋上ノ權

獨逸國普通商法第三百七十四條

問屋ハ其斡旋シタル物品該人猶之ヲ其管理内ニ有タル
以內或ハ否ラザルモ積荷目錄運輸狀成ハ倉庫品預リ
証書ニ因テ猶ホ之ヲ又ハシ得ベキ位置ニ立ツ以內ハ
該品ニ就テ支辨シタル雜費周旋料該品ニ関シニ爲シタ
ル前渡金及ヒ貸附該品ノ爲ニ振出セシ爲換券或ル方
法ヲ以テ爲シタル契約或ハ問屋事務ニ関スル帳目計算上ヨ
リ生セシ貸金ノ爲ニ抵當上ノ権理第三百六條ノ第二項及
ヒ第三項ヲ參看スベシ
ヲ施スルヲ得ベシ

問屋ハ前掲ノ権理ヲ施スルノ代リニ周施セル事務上ヨ
リ醸生セシ貸金即チ依託人ヨリ他人ノヲ依託人及ヒ該
債主ニ對シ其抵償トシテ先取ノ権アリ

獨逸國普通商法三百八十二條

運輸世話人ハ運輸賃、斡旋料、拂ヒ金、雜費或ハ取付金、爲
メ又ハ荷物ニ付テ運車人ハ前渡金ノ爲メニ荷物該人
之ヲ其管理内ニ有スル以內或ハ之ヲ所置ニ得可キ位置
ニ立ツ以內ハ抵當上ノ権理ヲ施スルヲ得可シ第三百
八項及第三項ヲ
參看スベシ

運輸世話人ハ荷物所有主、債主及別産負債高ニ對シテ
モ亦此權ヲ施スルヲ得可シ

運輸世話人其事務ヲ間接ナル運輸世話人ニ委シテ辦ゼ
シムル時ハ即チ間接運輸世話人タルニシテ前掲世話人ヨリ

自己ニ屬スル推理(特) 抵當上ノ推理ヲ施スヲ得可シ
前世話人其荷主ニ係ル貸付ヲ間接ナル運輸世話人其シ
テ償還セシメタリ時前ニ話人ノ貸付及ヒ抵當上ノ推理
ハ間接ナル運輸世話人ニ轉移ス○運輸人若シ其荷主ニ
係ル貸付ヲ間接ナル運輸世話人ニ償還セシメ時運輸貸付及ヒ抵當推理モ
亦前同様タル可シ

(獨逸國普通商法第四百九條)

運輸人ハ都テ運輸契約上ヨリ醸生セシ貸金珠ニ運輸貸及
ヒ藏敷貸并ニ運上金及ヒ其他ノ拂ヒヲ為シ運輸荷物ニ
抵當ノ推理ヲ施行スルヲ得可シ
荷物ヲ運輸スルノ手中ニ在リ或ハ他ニ寄託シテアル以内
ハ此抵當上ノ推理ヲ施行スルヲ得可シ又荷物ヲ送致
セシ後テト虫モ運輸人送致セシ日ヨリ後テ三日内ニ作

テ公訴ニ及ヒ而シテ該品未タ荷物領收人^{或ハ他人}荷物領
收人ニ代テ該品ヲ領收スルモノノ許ニ現存スル以内ハ
此推理未タ消滅セザルモノナリ運輸人ハ其抵償トシテ
荷物ヲ悉皆或ハ其一部ヲ賣却スル推理アリ^{第四百九條}
運輸人ハ此推理ヲ荷物所有主ニ係ル債主及ヒ其倒産負
債高ニ對シテモ亦施行スルヲ得ベシ

(獨逸國普通商法第四百七條)

若シ運輸状ニ掲載シテアル荷物領收人荷物ヲ點檢シ又
ハ該品ヲ領收スルヲ拒絶セシ時或ハ該品ヲ領收スル
ヲ又ハ該品ノ現状ニ付テ詞訟ヲ生スル時ハ此事ニ関係
スル者該品ヲ該事ニ通曉セル者ニ委シテ鑑定セシムル
ベシ

鑑定人即テ該事者ニテ 鑑定人通曉セル者ニテ 鑑定人ハ其意見ヲ公正ノ書面或ハ調書ニ爲シテ通知ス
高法裁判所或ハ之ヲ欠ク時ハ地方裁判官ヨリ命ヲ
裁判所ニ於テハ此事ニ関涉スル者ノ請願ニ因テ荷物ヲ
公立倉庫或ハ他人ヘ寄託スル一並ニ運輸ハノ運輸賃及
ヒ其他ノ貸金ノ爲メニ該品ヲ悉皆或ハ此金額ニ相當ス
ル以内ノ分ヲ公費ニ付スル一ヲ命シ得ヘシ

鑑定人ノ任撰ヲ請願シ或ハ荷物ヲ寄託シ及一ニ賣却
スル爲メニ裁判官ノ處分ヲ請願スルモノアラバ裁判官
ニ於テハ之ニ就テ其對頭該事 該人ノ現場ニ在ル以内ハニ尋
問セザルベカラズ

第三百七條 凡ソ記名証券ヲ賣却シ或ハ抵當ニスルニ付テハ

(縱令商人ノ其商業上ノ都合ヨリ爲セシモノニ非ズモ) 前條ノ
成規ヲ準用スル一ヲ得及ニ該券紛失セシキモ亦同様タル可
シ

第三百八條 所有主ノ爲メニ前兩條ヨリ尚ホ寬典ニ与スル
各州ノ法律ハ前兩條ニ因テ打捨スル一無シ

第三百九條 若シ商人中ニ於テ双方ノ商賣事務上ヨリニ譲
生セシ貸金ニ就テ動産記名証券或ハ裏書ニ因テ譲渡ニ得ヘ
キ証券ヲ掌握抵當ニ爲セシトキハ民法上ニ制定シテテ掌握
抵當ノ成規ヲ遵奉セザルニ妨ケ無シ

右場合ニ於テ抵當スルニ際シテハ簡略ノ契約法賦ハ口上ガ
契約ヲ爲シタル上左ノ事ヲ要ス

第一款 動産或ハ記名証券ニ就テハ民法上掌握抵當ノ成規
ニ於テ要スル如ク債主ニ於テ父有スル事

(第二款) 裏書ニ因テ譲渡
テ債主ヘ交付スル事
キ証券ニ就テハ之ニ裏書

(獨逸國普通商法抜書)

第三百十三條 一ノ商人他ノ商人ト彼此ノ間ニ於テ結約セシ
商賣事務上ヨリシテ醸生シ而テ既ニ拂期限ニ及ビシ代々金ア
ルニ際シテハ負債主ノ即高人他ト相對ニテ商賣事務上ヨリ自
己ノ所有ト爲セシ各種動産或ハ証券ノ猶ホ自己ノ管理内ニ
在ル以内或ハ否サルモ積荷目録運輸状或ハ倉庫預リ品証書
ニ因テ該品物ノ猶ホ庫内ニ存在スル間ハ之ニ付テ強留權里
ヲ施シ得ベシ
若シ負債主ヨリ物品ヲ交付スルニ方リ豫メ定約セシ書面入
件ニ據リ或ハ債主ノ擔當セシ義務上ヨリ(物品ヲ交付スルニ就
テ豫メ方法ヲ約セシ場合ナリ)強留スル能ハザル理アレバ前項
ノ權ヲ施スルヲ得可カラ

大蔵官史倉庫
設立津港ヲ定
ムル

英國稅關^律技^律萃

第十條 大蔵官^ハ大蔵^官史倉庫^ヲ設立津港^トノ旨趣ニ基キ英吉利斯聯合王國ノ諸津港ヲ倉庫設立津港ト定ムル^トヲ得ヘシ又大蔵官^ハ大蔵^官史倉庫^ヲ設立津港^トノ指令ヲ遵長^ク海關稅頭官ノ指示ヲ以テ恒ニ如斯倉庫設立津港^トノ倉庫^ノ若クハ蓄藏場ヲ建築スル^トヲ允許シ或ハ之ヲ命^ズル^トヲ得ヘシ又如斯倉庫設立津港^トノ倉庫^ノ若クハ蓄藏場ノ何部分若クハ何區畫内及何年^手順ヲ以テ或ル未納稅貨物若クハ何種ノ未納稅貨物ヲ最初ノ輸入ニ於テ之ヲ入庫シ及安置スル^トヲ得又若シ其貨物輸入禁止^ノモ^トテ係^レハ唯輸出ノ為ニ^モ如斯貨物ヲ入庫シ得ヘキ^トヲ指令シ又砂糖改製ノ為^メ或ハ之ヲアイルオフマン^名ニ運移シ若クハ輸出スルカ爲^メ如斯砂糖ヲ蓄藏ス^ルキ或ル倉庫ヲ先許シテ砂糖蓄藏保證倉庫

為ス一ヲ得ヘシ又前ニ六所ノ如ク既ニ允許ヲ經若クハ
制定ヲ經タル倉庫若クハ其庫内ニ蓄藏セル貨物若クハ其貨
物上ニ收納スルキ税額保證ノ為メ若クハ前ニ云所ノ如斯允
許ヲ經タル保立砂糖蓄藏保證倉庫ニ就キ若クハ其倉庫ニ
運移セシ諸砂糖ニ就キ若クハ海關税頭官ノ指令セシ相當ノ
時期内ニ之ヲ改製シ復々之ヲ入庫スル一ニ就キ若クハ其
時期内ニ之ヲアイルオスマニ運移シ若クハ直ニ之ヲ外國
ニ輸出スル一ニ就キ若クハ如斯砂糖ニ收納スルキ税額保證
等ニ就テハ如何ナル情況ニ於テハ如何ナル保證
ル保證金額ヲ須要スル一キヤヲ指令スル一ヲ得一ニ向シテ又
海關税頭官ハ海關税金ヲ以テ法ニ依テ烟草ノ輸入ヲ允許セ
シ諸津港ニ於テ烟草蓄藏倉庫ヲ建築シ其倉庫内ニ蓄藏ス
ル烟草ノ包束ゴトニ海關税頭官ノ是トスル所ノ庫租ヲ賦定

倉庫子有人等
ハ証書ヲ出スヘキ
事

シ之ヲ其輸入人若クハ所有人ニ納メシムル一ヲ得ヘシ然レ其
庫租ノ額ハ現今收納スル所ノモノニ過ル一ヲ得ルカラス又
海關税頭官ハ其官立倉庫内ニ蓄藏シ若クハ安置セル諸貨物
上ニ納ムヘキ庫租ノ額ヲ制定シ總テ如斯庫租ヲ海關税トシ
テ收納セシメ之ヲ受納シ若クハ之ヲ支給スル一ヲ得一ニ
第十一條 如斯各倉庫(從來證書ヲ以テ保證スル一ヲ要セザ
ル特別保証倉庫ヲ除クノ外)ノ所有人借庫人若クハ如斯諸人
ニ代ル管理人ハ其倉庫ニ入庫スルキ貨物ヲ輸入スル中ニハ
其貨物上ニ充足ナル税額ヲ納メ又其貨物ヲ輸出スル件ニ於
テハ之ヲ正當ニ輸出スルトノ確証トシテ兩個ノ證人ヲ立テ
相當ノ相當ヲ入レ明記セル證書一枚ヲ納メ若クハ相當ノ
相當ヲ以テ各證一人ヲ立テ或ハ大藏ゴムニシヨクハ若
クハ海關税ノ頭官ニ於テ許一トスル所ノ其他様

從來命令許可保
證ハ依然トシテ在
在スヘキ事

輸入ノ保證ハ廢
止スルノ事

抵当ヲ納ム一シ而シテ此法令頒布以後ハ如斯抵当ヲ納
了スルニ非サレハ如斯倉庫内ニ一箇ノ貨物ヲモ入庫スル
ヲ許サス

第十二條 凡前條ニ於ルカ如ク其所有人若クハ借庫人ノ既ニ
保證ヲ納了シタル諸倉庫内ニ貨物ヲ入庫スヘキ命令及シ許
可及保證砂糖倉庫ニ就テ現在行ハル、所ノ命令及許可ハ此
後諸法令ニ依テ之ヲ廢止シ若クハ廢止スルニ至ル迄ハ全ク
此法令ヲ以テ命令許可セルモノト同一ニ存スヘシ而シテ此
法令頒布後ハ諸貨物ヲ入庫スルニ就キ其輸入人ニ付シテ要
スルノ十カレ一ニシト雖凡法令頒布以前ニ於テ入庫セル諸
貨物若クハ之ヲ入庫センコトヲ願ヒシ諸貨物ニ就テ既ニ納了
セシ諸保證ハ尚此法令ニ從ヒ納了セルモノハ如ク存在スヘ
シ

12

第十三條 海關稅頭官ハ其自記ノ指令各ヲ以テ恒ニ稅關吏負
ヲ兼監若クハ上陸セシメンカ為メ諸津港ニ不違ニ若クハ出
港スル所ノ諸船舶ノ停歇所若クハ停船場ヲ定ムルコトヲ得又
或ル時況ニ於テハ然ルヘキ制限及手續等ヲ用ヒ諸船舶ノ特
許貨物ヲ陸揚シ若クハ船積センカ為其適當トセル場所ヲ
選テ特許埠頭ト定ムルコトヲ得又煙草若クハ諸般ノ格別
ナル貨物ヲ船載セル諸船舶ハ津港内ノ特別ナル場所ニ碇泊
シ若クハ其津港ノ特別ナル埠頭若クハ其他ノ場所ニ於テ如
斯貨物ヲ陸揚スヘキヲ命令スルコトヲ得又海關稅頭官若クハ
其指令ヲ奉セル諸港ノ稅關長若クハ其次官ハ監吏ヲシテ聯
合王國ノ諸津港疆内ニ碇泊セル諸船舶上ニ兼監セシムルコ
トヲ得ヘシ

第十四條 大藏官ハ命令ヲ以テ海關稅頭官

ハ指令書ヲ以テ各恒ニ其従前ニ定セル諸命令書若クハ
諸指令書ヲ廢止變改若クハ増補スルヲ得ニシ

